

| | |
|-------|--|
| 業 種 | トラック |
| 取組分野 | 安全方針の周知徹底、見直し等 |
| テーマ | 安全重点施策に関する取組み |
| 取組の狙い | PDCA サイクルを機能させながら安全目標の達成とその見直しを図る |
| 具体的内容 | <p>中越運送(株)(以下「中越運送」という。)においては、「安全管理規程に係るガイドライン」に定める安全重点施策に関する取組みとして、以下を推進しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中越運送の「安全管理規程」第5条(輸送の安全に関する目標)として、年度毎に安全目標及び重点施策を本社で策定し、各営業所等(関係会社を含む。以下同じ。)に対し、上記目標等を達成するため安全目標達成計画表の策定を指示しています。 2. 各営業所等では、別添のとおり、1ヶ月毎に目標達成の施策の計画、実行、検証の責任者を明確に定め、施策を実施し、各営業所長がそれらの実施状況を月末に確認し、見直し・コメントを行うなど、安全目標達成に係るPDCAサイクルを機能させる取組みを精力的に実施している。 3. 各営業所等は上記2の取組み状況を随時記録し、4半期分を取りまとめ、本社に安全目標達成計画表を報告。本社では各営業所等の当該計画表を社長・会長まで供覧し、各営業所等の安全目標達成に係る取組み状況をチェックし、年度末にそれらを総括し、各営業所等での上記取組み状況や事故発生状況等を総合的に勘案し、次年度の安全目標及び重点施策を立案・策定している。 |
| 取組の効果 | <p>PDCA活動の推移(=月々の計画、実施状況、結果の確認、事故等の有無、当月の反省と次月へのコメント等)が明確に掌握できます。様々な社内教育、コンテスト、安全活動が年間を通じて積極的に実施され記録されており、現場の安全管理の「見える化」を担っています。尚、関連資料や各種記録類等は別ファイルで管理されています。全店で統一して実施することによって安全管理体制の実態や課題が浮き彫りとなり、管理体制の継続的改善を遂行する上で有効です。</p> |
| 事業者名 | <p>中越運送(株) (連絡先:業務推進部 電話:025-283-0023)</p> |

2010年度：安全目標達成計画表

営業所

(C)2007 Chuetsu 中越運送運輸安全マネジメント帳票

| | |
|------|--|
| 安全目標 | 車両事故と労災事故の根絶を期す。 |
| 重点項目 | 適正な運行計画、乗務割によって過労運転を防止する。 交通法令、法規を必ず守る。呼称安全確認を実行する。 飲酒、速度、無資格等、悪質危険運転を根絶する。 定期点検の確実な実施。車輪脱落事故防止の徹底。 教育訓練、安全研修、指導を継続して実施する。 |

| | | | | | | | |
|----|----|----|-------------|----|-----|----|----|
| 会長 | 社長 | 重役 | 安全統括 管理者 | 本社 | 支社長 | 所長 | 担当 |
| | | | | | | | |

| PDCAサイクル | 責任者 | 2010年 | | |
|-----------------------|----------------|---|--|---|
| | | 1月度 | 2月度 | 3月度 |
| 計画/予定 PLAN | 運行管理者 整備管理者 | <ul style="list-style-type: none"> 2010年度年間教育計画を策定する。 安全研修、職場ミーティング開催を予定する。 年末年始の輸送安全点検...結果の総括と報告。 | <ul style="list-style-type: none"> 国交省告示第1366号「トラックの構造上の特性」について教育訓練を予定する。 運転適性診断の受診を予定する。 | <ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット体験を募集し、ミーティング開催時の資料活用を図っていく。 交差点付近での呼称確認強化月間を計画する。(実施内容は別途、計画表による) |
| 実行 DO | 全社員 | <ul style="list-style-type: none"> 同業他社の事故例を参考に職場ミーティングを開催した。(1月9日...参加者54名) 事故防止研修会を開催した。(1月23日...参加者129名) (教育資料、記録は別綴り保管) | <ul style="list-style-type: none"> 「トラックの構造上の特性」について、研修用ビデオによる教育訓練を実施した。(2月13日...参加者50名) 運転適性診断を受診した。 3名受診(2月2日・4日・12日) 受診結果に基づく個別指導を実施した。 (診断結果は別綴り保管) | <ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハットの目的について職場ミーティングを開催。(3月20日...参加者42名) 呼称安全確認徹底キャンペーンを実施。(3月2日～3月20日) ヒヤリハット体験報告が35件寄せられた。(車両関連30件、労災関連5件) (内容は別途、分析して公表の予定) |
| 検証 CHECK | 運行管理者 整備管理者 | <ul style="list-style-type: none"> 1月...車両事故、労災事故の発生は無かった。 安全性優良事業所(Gマーク)認定を更新した。(有効期間...2013年末迄) <p>1月20日現在 無事故継続日数 車両：集配1,031日・運行2,031日 労災：3,031日</p> | <ul style="list-style-type: none"> 2月...被害事故が1件発生した。 赤信号で停止中に追突される。(2月23日) (事故報告書は別綴り保管) 労災事故の発生は無かった。 <p>2月20日現在 無事故継続日数 車両：集配1,062日・運行2,062日 労災：3,062日</p> | <ul style="list-style-type: none"> 車両事故、労災事故の発生は無かった。 道中故障等の発生も無かった。 ヒヤリハット体験報告の分析結果を検証。(詳細は別綴りで保管) <p>3月20日現在 無事故継続日数 車両：集配1,090日・運行2,090日 労災：3,090日</p> |
| 見直し コメント ACTION | 所長 | <ul style="list-style-type: none"> 事故の発生も無く、良いスタートを切ることができた。1年間、無事故を達成できるよう全員で取り組んでいこう。 | <ul style="list-style-type: none"> 計画に沿った教育訓練が実施できた。 交通ルールとマナーを守って周囲に優しい運転を継続すること。 | <ul style="list-style-type: none"> 職場ミーティングで意見の多かった顧客構内でのヒヤリハット体験に関する注意事項は来月以降の重点課題に取り上げること。 次月...社内安全バトロールを計画すること。 |